

## 介護ロボット導入計画書

法人名 (社会医療法人財団新和会)  
 事業所名 (八千代病院 訪問リハビリテーション)  
 サービス種別 (訪問リハビリテーション)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
アシスト付き歩行車		ロボットアシストウォーカー RT. 2	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年3月1日	1セット	29年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【事業概要及び導入スケジュール】</b>            訪問リハビリテーションサービスで訪問リハビリテーション計画に沿って屋外歩行訓練を実施する際に、介助従事者の負担軽減のためアシスト付き歩行車を使用する。            H29.2 設備導入、研修、試験運用            H29.3 本運用開始</p>			
<p><b>【倫理面への配慮】</b>            使用の有無による不利益がない旨の説明と口頭での同意をとる。また、介護ロボット機器は先端技術を用いた機器であり、導入対象機器を使用する際は利用者の安全確保に努める。操作前の機器の説明や危険性についての説明を行う。</p>			
<p><b>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</b>            屋外歩行訓練時の介護従事者の歩行介助時の腰痛等の負担軽減            居宅外における歩行量、活動量の増加による、健康維持・向上</p>			
<p><b>【介護ロボット導入により期待される効果等】</b>            訪問リハビリテーションでは居宅外での屋外歩行練習や、居宅周囲の道路環境等を含む評価を実施している。歩行訓練で介助者である介護従事者の負担軽減効果が期待できる。また、ロボットアシストウォーカーによる電動アシスト機能、ブレーキ機能、転倒防止機能による、利用者の安心感や達成感の向上が期待できる。歩行に対する達成感や満足度が高ければ歩行頻度、量の増大が期待でき自立支援につながることを期待できる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

## 介護ロボット導入計画書

法人名 ( 社会福祉法人 昭徳会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム高浜安立荘 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移動支援		ロボットアシストスマートウォーカーRT2	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
29年3月20日	2	29年3月20日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>移動支援ロボットのアシスト機能等の使用により従来の介護負担の軽減を図る。          導入スケジュール 平成29年3月末までを予定(ロボットアシストウォーカーRT2)</p>			
【倫理面への配慮】			
<p>サービス利用者等に対して介護ロボットを活用したサービスを提供する際は、事前に十分な説明を行い、同意を得た上で実施します。</p>			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)			
<p>アシスト機能等の使用により無理な姿勢での介助を無くし介護職員の腰痛予防を図る。</p>			
【介護ロボット導入により期待される効果等】			
<p>移動での安全な介護(アシスト機能によるスピードの抑制)につながると共に無理な姿勢での介助が少なくなり腰痛予防が見込める。          運動量が増え、自立支援につながり介護職員の介護負担軽減が見込める。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。